

2025日越建築技術交流会レポート

令和7年10月

エス・エー・アイ構造設計株 本田・米田

1. 渡航日程

- 10月 8日 福岡からベトナム（ホーチミン）へ移動
10月 9日 ホーチミンからファンランへ移動、
10月10日 B. V. D DESIGN AND CONSTRUCTION COMPANY LIMITED 訪問、ファンランからホーチミンへ移動
10月11日 建築技術交流会（ホーチミン市工業貿易短期大学）
10月12日～10月14日 ホーチミン市視察
10月15日 ホーチミンから福岡へ帰国

2. 渡航概要

① 10月10日 B. V. D DESIGN AND CONSTRUCTION COMPANY LIMITED 訪問

当社OBの方が起業した事務所に訪問しました。代表のBA VAN DIEUさんは、S. A. Iで5年の構造図作成業務を経てベトナム帰国後、日本での経験を活かしCADによる構造図作成及びBIMデータ作成業務を行っています。現在は構造図だけでなく、施工図の作成も行っているとのことでした。DIEUさんのほかに複数名日本語が堪能なスタッフの方々がいらっしゃったので、有意義な交流を図ることができました。



B. V. Dスタッフの皆さん



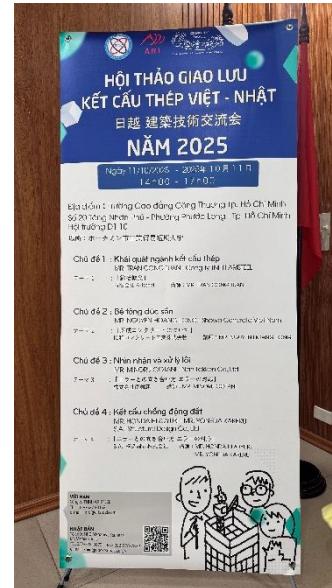
B. V. Dがある建物

② 10月11日 建築技術交流会

弊社としては、3度目となる「日越建築技術交流会」に参加しました。今年は、「日本の免震技術」「日本のBIMの取り組み」について発表を行いました。免震構造及び建築BIMの概要とそれぞれの重要性について説明を行いました。ホーチミン市工業貿易短期大学の先生方や学生、現地鉄骨構造で働く建築技術者など60名以上の方が参加されました。



参加者の皆さんと記念撮影



技術交流会プログラム

③ 10月12日～ ホーチミン市視察

技術交流会後は、ホーチミン市内の視察をしました。ベトナムの高さを誇る「ランドマーク81」や昨年開業したばかりの地下鉄に乗りました。地下鉄は、日本と変わらず快適に移動することができ、これからホーチミンの重要な交通インフラの一つとなるのだろうと感じました。ランドマーク81は高さ461.3mのRC造の建物で、地上81階の展望台からはホーチミン市内を360度見渡すことができました。昼食で訪れた3年連続ミシュランビブグルマンに認定されているお店で、鶏肉のフォーを食べましたが、絶品で忘れられない一杯となりました。



開業したばかりの地下鉄

ランドマーク81



ミシュランの認定書



昼食のフォー

3. おわりに

ホーチミン市内は古い街並みの中にはぱつぱつと高層ビルが点在しており、道路は多くのバイクが行き交っていました。街の雰囲気から急速な経済成長を感じられました。DIEUさんの事務所のスタッフは、建築はもちろんのこと、日本語の習得にも意欲的で非常にエネルギーッシュな方々でした。交流会には多くの若手技術者が参加しており、免震構造をはじめとした日本の高い耐震技術に強い関心を持っている様子でした。ベトナムの建築業界の未来を担う若手技術者に向け日本の技術を伝える経験を通して、日々の業務で技術を習得することへのモチベーションがより一層高まりました。これから先も日本の技術伝承の一端を担っていきたいと思います。

(本田)

初めてのベトナム訪問でしたが、非常に活気にあふれる国でした。DIEUさんの事務所のスタッフの方々とは初めてお会いしましたが意欲が高く、今後もお互いに技術者としてのスキルが高めあうことのできる関係性を続けていきたいと思いました。また、技術交流会では、海外の方にむけて発表するという貴重な経験をしました。世代の近い方々が多く、これから先、目の前の設計業務だけでなく視野を広げ、国境を越えた交流を積極的に図っていきたいと思います。

(米田)

以上